

田んぼの1年生



自分でお米を作りたい！
将来、小さい田畑で自給したい！
農業したいけど、まずは試したい！
ちゃんと習ったことないけど・・・
初めてでもできるかな？

小さい区画の田んぼで自立してお米作りができるようになるための基礎知識やワザ、
地域との関わりなどについて、地域の講師から学び、実践しながら習得する計10回の連続講座です。

開催地①南丹市園部町竹井地域

最寄り：JR 山陰線園部駅

開催期間：4月～11月（土曜日開催）

初回開催日：4月11日（土）

※今年1年目となる新たな開催地です。

講師：摩氣（まけ）ベース

開催地②南丹市園部町半田地域

最寄り：JR 山陰線園部駅

開催期間：4月～12月（日曜日開催）

初回開催日：4月12日（日）

※今年で3年目の開催地です。2、3年生もい

ます。講師：ココペリファーム

開催地①②共通事項

日数：定例講座計10回（合宿1回含む）+作業日4回
程度 ※詳細の年間日程はお問合せください。

開催時間：各回9:30～16:00頃

いずれの開催地でも、1区画約50～60㎡に区切った田で、
1人/1組が1区画を担当し、無農薬でお米を育てます。

年間の作業概要

4月 種もみまき、刈払い機講習、
田んぼ準備
（水路掃除、電柵補修など）
5月 畔塗り、田植え、草刈り



6月～ 8月 草取り、
草刈り、水の管理、座学
9月～10月 稲刈り、稲木干し、脱穀、粃摺り
11月～12月 収穫祭、1年のまとめと終い仕事

先生は地域の
プロの
みなさん

学びと実践の項目

できるだけ機械を使わないお米作りの一連の作業/エンジン式
刈払い機の使い方と畦や周辺の草刈り実践/獣害対策/地域の
農業、農作物について/水路の管理や水の調整について/農地
の取得の公式な決まりについて/農地の管理など地域のルール
について など

参加費： 1人 35,000円/年
または 2人1組 50,000円/年

参加費に含まれるもの

- ・ 定例日合計10回の実践型講習&作業日での講習/指導、資料※1
- ・ 必要な農機具の利用※2
- ・ 保険代
- ・ 田んぼの状況の定期配信
- ・ 収穫したお米
- ・ 定例講座以外での施設利用※3
- ・ 年間村人パスポート※4

※1 合宿の宿泊及び食事の費用は別途必要。

※2 作業着、昼食はご持参ください。

※3 駐車、休憩、着替え、トイレ利用可。

※4 定例日以外での援農やのんびり訪問に！

最寄り駅からの送迎はご相談ください。



つむぎHP

お申込み・お問合せ

特定非営利活動法人つむぎ

tsumugi.nantan@gmail.com

当事業は「持続可能な里山環境維持のための活動」として、独立行政法人環境再生保全機構「地球環境基金」の助成を活用しています。

里山豊かな南丹で、
つくる暮らしをはじめましょう。

